

チャレンジ博多高等学園！ ～ワンチーム めざせ 日本一の特別支援学校！～**1 基本方針**

本校は、卒業後の企業就労をめざす学校として、家庭、地域、企業などと連携し、生活・職業的自立に向け、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の充実に取り組む。「働き続ける力」の育成を重点に取り組み、生徒の特性や家庭の状況に応じた適切な進路選択・決定をめざす。

卒業後、働き続けるためには、進路選択・決定のマッチングや家庭の支援力の充実などの課題がある。また、社会のニーズに対応した教育課程の改善や、障がい者雇用の変化に対応した進路支援の充実などの課題がある。

これらの課題に立ち向かい、全職員で共通理解のもと、学校教育目標を実現させるとともに、就労に関する教育のフラッグシップ校としての役割を果たすべく、学校経営の充実に取り組む。

また、地域に支えられた学校として、大浜を中心に博多部との連携を大切に、開かれた学校、信頼される学校づくりを推進する。

2 学校教育目標

生徒主体の「ホンモノに出会わせる」教育活動を充実させ、本人・保護者の思いや願いに寄り添いながら、家庭、地域、企業等との連携を通して、「働き続ける力」や「博多高等学園五語・五心」の心を身に付けさせて、就労実現をめざすとともに、開かれた学校、信頼される学校づくりを通して「博多高等学園ブランド」を構築する。

3 めざす学校像

○家庭、地域、企業等との連携を通して、生徒の「働き続ける力」や「博多高等学園五語・五心」の言葉と心を身に付けさせて、就労実現をめざす学校

○家庭、地域、企業等との連携を通じた開かれた学校、信頼される学校

4 めざす生徒像

○働き続けることができる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「人間性・学びに向かう力」を身につけた生徒

○「博多高等学園五語・五心」の言葉と心を身につけた生徒

5 めざす教職員像

○公務員としての倫理観、企業人の感覚と社会性を持ち、生徒の規範となる教職員

○生徒や保護者の思いや願いを適切に受け止め、信頼と期待に応える教職員

○開校時からの積み重ねを大切にしつつ、常に自ら考え、積極的に資質・能力の向上を図り、キャリア教育の専門性を有する教職員

6 重点目標**(1) 「働き続ける力」を育むための「教育課程」と「授業」の改善（授業力の向上）**

○就労準備性ピラミッドと新学習指導要領の資質・能力との整理

○通知表と個別の指導計画の位置づけの整理及び通知表の見直し

○自立活動の整理 ○職業科の評価の工夫・改善

(2) 進路支援の充実（進路指導力の向上）

○フォローアップの充実 ○現場実習及び作業学習の充実

○家庭・企業・関係機関との連携強化 ○夢ふくおかネットワークとの連携

(3) 生徒指導及び教育相談の推進（生徒指導力の向上）

○あいさつの充実 ○生徒指導の充実と組織的対応 ○個に応じた支援・指導の推進

○学年・学級経営の充実及び集団づくりや共感的人間関係構築の推進 ○教育相談の実施と効果的活用

(4) 安全・安心な開かれた学校づくりの推進

○PDCAサイクルに基づく業務の評価・改善

○人権教育の推進

○日常の安全確保と防災力の向上

○コンプライアンスの遵守と個人情報の保護

○働き方改革の推進